

第7期(2009年度)SSCS(Small Schools for Civil Society)

インターンシップ奨励プログラム

活動カリキュラム(2009年6月～2010年6月)




■ 団体概要

記入日 2009年3月

団体名 (小さな学校)	特定非営利活動きょうと NPO センター
代表者 連絡担当者	代表者: 武田 道子 (理事長) 連絡担当者: 野池 雅人
団体住所等	〒600-8104 住所: 京都市下京区五条通高倉西入る万寿寺町143 いづつビル6階 電話: 075-353-7688 FAX: 075-353-7689 E-mail: noike@npo-net.or.jp URL: http://www.npo-net.or.jp/center/ 連絡のつく曜日・時間帯: 平日 10時～19時
設立時期	1998年7月設立
団体の活動目的 と 活動内容	きょうと NPO センターは、公共の担い手となる NPO の発展を応援するとともに、NPO・市民と大学、行政、企業など多様な主体のつなぎ役として、社会課題の解決と市民社会の発展を目指して活動する NPO です。 ①NPO の基盤強化 ②市民社会の創造 ③交流・連携 ④教育と調査・研究という市民社会構築のための4つのテーマを軸に活動を展開しています。

■ 活動カリキュラム

活動名	あなたがNPOを変える！ポータルサイトを活用したNPOの情報開示促進プロジェクト
主な活動場所 最寄駅と駅からの距離	上記事務所 京都市営地下鉄五条駅から徒歩約3分
スケジュール 2009年7月4、5日 ＜前期＞	<p style="text-align: right;">*カリキュラムは、状況や事情により変更となる場合があります。</p> <p>「事前研修と入校式」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・インターン開始 ・オリエンテーション(きょうとNPOセンターの説明) ・NPOについて学ぶ基礎研修 ・ポータルサイトの運営補助 ・NPOの事業報告・会計報告のデータ確認作業 <p>「中間報告会」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・NPOへのヒアリング開始 ・ポータル上での情報発信・更新作業 <p>※事業を通じて、公益ポータルサイト活性化に向けて独自メニューの開発等も行ってもらう予定です。</p>
2009年11月頃 ＜後期＞	<p>「中間報告会」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・NPOへのヒアリング開始 ・ポータル上での情報発信・更新作業 <p>※事業を通じて、公益ポータルサイト活性化に向けて独自メニューの開発等も行ってもらう予定です。</p>
2009年3月頃	「9ヵ月インターン修了報告会」
2010年6月頃	「修了報告会」
	<u>ポータルサイト活用は今年度からスタートの新規事業です。スケジュール等が未定の部分も多いですが、一からみなさんとともに創っていきけるプログラムです</u>
スーパーバイザー (統括受入担当)	深尾 昌峰
メンター (日常的受入担当)	野池 雅人
活動日・活動時間について	<ul style="list-style-type: none"> ・1年間活動を継続できる方を希望します ・活動期間中は、週1回～2回程度(原則として10時～19時)を予定していますが、インターン生との相談上、最終決定します ・事務所での活動を基本としますが、調査やイベント等で事務所外での活動になる場合もあります
団体を理解するための情報について	<ul style="list-style-type: none"> ・特定非営利活動法人きょうとNPOセンター http://www.npo-net.or.jp/center/ ・京都市市民活動総合センター http://shimin.hitomachi-kyoto.jp/ ・「京都発NPO最前線」発行:きょうとNPOセンター・京都新聞社会福祉事業団 ・「NPO・市民活動ハンドブック」発行:京都市 企画・制作:きょうとNPOセンター

<p>インターンに期待すること</p>	<p>NPO や市民活動に関する知識やボランティア経験は問いません。この1年間を通じて、自分も成長し、なおかつ京都のまちやひとの活性化に役立ちたいという意欲と、自主的・積極的に動ける行動力をインターンの方には期待します。</p>
<p>団体からのメッセージ</p>	<p>全国でNPO法人は約3万5000を超え、京都府内においても870を超えました。この10年でその数と社会の中における認知度は飛躍的に向上し、福祉・環境・まちづくりなど幅広い分野で、行政では対応しきれないきめ細かなサービスを展開し、新たな公共領域の担い手となり始めています。しかしながら、個別の団体を見てみると、依然として資金難や人材育成に課題を抱えているのが現状です。</p> <p>これらの課題を解決するために、企業や行政、助成財団などの支援者と NPO をつなぐポータルサイトを開発し、運営をはじめます。NPO が積極的に情報開示を行うことで、社会から信頼され、そして支援につなげる。それらの業務にともに関わりながら、かつ、学生の目線で発信していけるそんな人材を私たちは求めています。</p>
<p>団体の写真</p>	<div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center;">    </div> <div style="display: flex; justify-content: space-around; margin-top: 5px;"> きょうと宮津・NPO 調査 きょうと事務所写真 きょうとインターンデスク </div>
<p>修了生からのメッセージ</p>	<p>これからインターンをはじめの方(はじめようかな~と思っている方)へ 今、何がほしいですか？NPO への理解？知識？経験？技術？・・・ このインターンを通してあなたが得るもの、見るもの、感じるもの。 きっと、今持っている期待を大きく上回ると思います。 本気で取り組みれば、その分自分にかえってきます。 ぜひあなたの1年間を、このインターンに委ねてください。 社会をつくる実感、重ねていきましょう！</p> <p style="text-align: right;">第6期インターン 北内 はるか (立命館大学4年・参加当時)</p> <p>日本文学専攻・2 回生・パソコン初心者が、『NPO ってなあに？』『企業となにがちがうの？』という真っ白な状態から、自分の視野を広めたい、いろんな経験を積みたいという目的を持ってこのインターンに参加しました。自分が接してきた分野とは全く異なる世界だったので、戸惑うことや挫折そうなことも少なからずありましたが、其の分吸収することが多くありました！新ロゴマークの募集事業、コミュニティビジネスの取材事業を担当したことなど、1 年間で振り返ると非常に貴重な経験をさせてもらったと本当に感謝しています。職員さんはかなりおもしろいひとばかりで、わからないことは教えてもらえるし、つらいことは共有してもらえます。 大切なのは、モチベーションを保つこと。そして意識することです。 インターン生が人間的に伸びる機会をくれる場所です。ぜひ、試してみてください。</p> <p style="text-align: right;">第6期インターン 大友 麻里衣 (立命館大学2年・参加当時)</p>